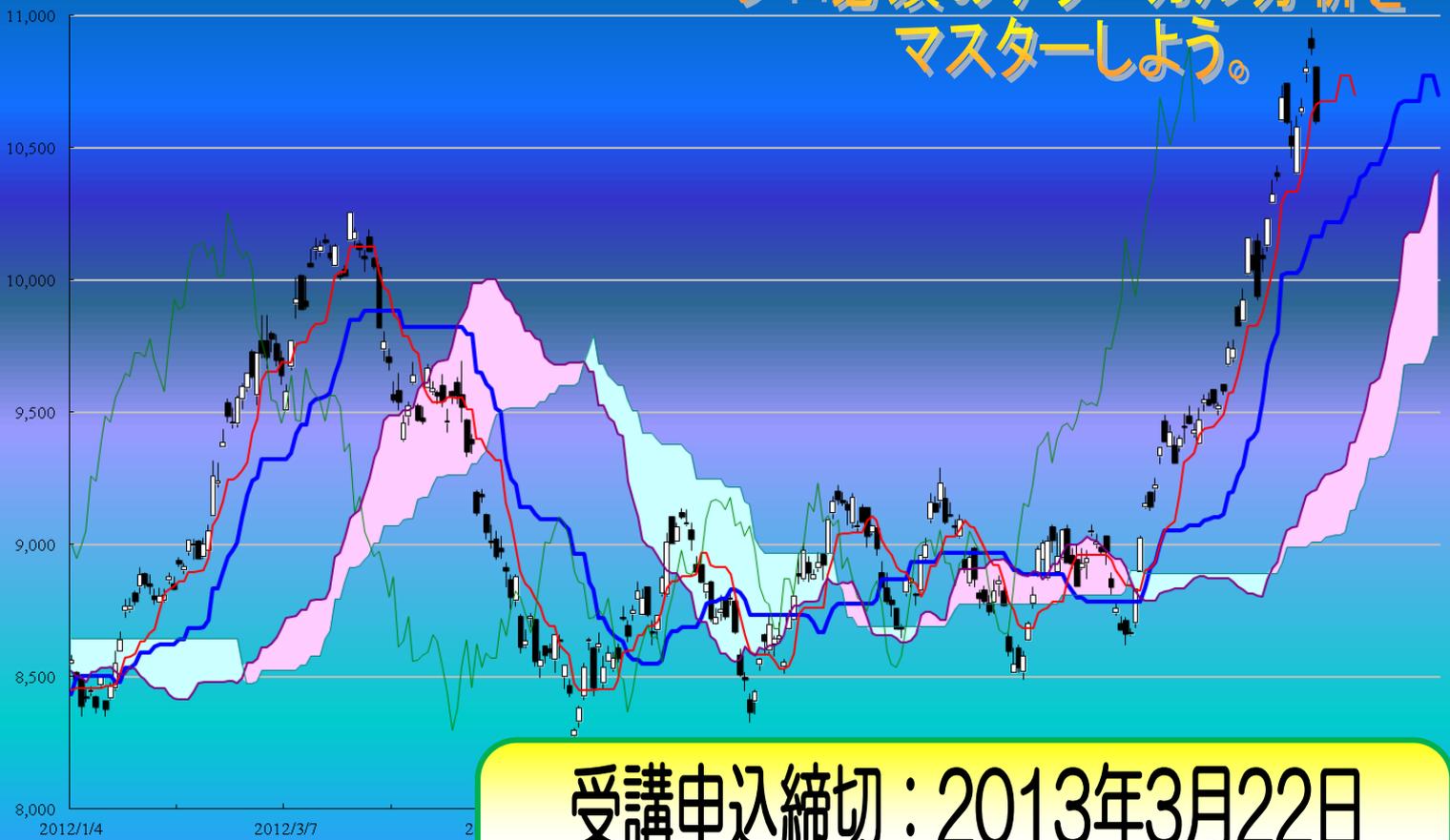


2013年度

テクニカルアナリスト資格

第2次通信教育講座のご案内

プロ必須のテクニカル分析を
マスターしよう。



受講申込締切：2013年3月22日
開講期間：2013年4月～8月（5ヵ月）

国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）加盟

日本テクニカルアナリスト協会®

特定非営利活動法人（NPO 法人）

《テクニカルアナリスト資格について》

テクニカルアナリスト資格には第1次資格・第2次資格・第3次資格の3段階があります。今回のご案内は、第2次資格取得のために必要な『第2次通信教育講座』に関するものです。当講座では、証券投資理論やテクニカル分析の応用的な考え方を学び、それを文章で表現する力を養います。

受講修了者には、第2次資格試験の受験資格が与えられます。合格すると国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）より英文資格認定証が授与されます。

《第2次通信教育講座の募集概要》

- ① 受講資格 : 2013年3月31日現在のCMTA資格取得者
- ② 募集締切 : 2013年3月22日（金）
- ③ 開講期間 : 2013年4月～8月
- ④ 受講料 : 63,000円（税込）※再受講料は、31,500円（税込）となります。
- ⑤ 第2次通信教育講座の内容 : 第2次通信教育講座の受講期間は、4月～8月の5カ月間です。添削問題は、毎月1回ずつ合計5回出題されます。解答方式は第1次通信教育講座とは異なり、全て手書きの小論文形式となります。これは、第2次資格試験が、テクニカル分析手法を用いて的確な解説ができる・専門的な雑誌や新聞など解説記事を提供できうる能力を問うものであり、このため当講座においては、この解答方式を採用し本番の試験に備えられるようになっています。

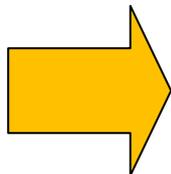
《第2次通信教育講座の申込》

- ① 申 込 : 受講申込書を2013年3月22日迄に当協会事務局宛に郵送してください。
※ローマ字表記・合否発表掲載の可否必須。
- ② 受講料振込 : 三菱東京UFJ銀行 日本橋支店 普通預金 NO. 2017789
特定非営利活動法人 日本テクニカルアナリスト協会
トクヒ)ニホンテクニカルアナリストキョウカイ
※振込手数料は申込者負担となります。

* 申込書は必ずコピーをとって、各自控えとして保管して下さい。

申込締切後の取消は一切受けません。（納入後の返金には応じられません。）

2次資格試験合格者には、
国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）より
資格認定証が授与されます。



【参考 1】 テクニカルアナリスト第 2 次資格・第 3 次資格取得の流れ



【参考 2】 テクニカルアナリストの資格制度の概要

	第 1 次資格試験	第 2 次資格試験	第 3 次資格試験
受験資格	第 1 次通信教育講座 受講修了者 (受講後 3 年間)	CMTA 資格取得者でかつ、 第 2 次通信教育講座受講 修了者 (受講後 3 年間)	CFTe 資格取得者
試験レベル	テクニカル分析に係る 基本的な知識・能力	テクニカル分析に係る 実践的な知識・能力	国際テクニカルアナリスト の分野に新たな知識を加え る研究能力
試験形式	○×式、選択式 120 分	記述式 180 分	研究論文提出
実施時期	毎年 1 月 (年 1 回)	毎年 10 月 (年 1 回)	毎年 3 月～
受験料	10,500 円 (税込)	21,000 円 (税込)	900 米ドル
取得資格名	日本テクニカルアナリスト 協会 認定テクニカルアナ リスト® (CMTA= Certified Member of The Nippon Technical Analysts Association)	国際テクニカルアナリスト 連盟 認定テクニカルアナ リスト® (CFTe= Certified Financial Technician)	国際テクニカルアナリスト 連盟 検定テクニカルアナ リスト® (MFTA= Master of Financial Technical Analysis)

【参考 3】 日本テクニカルアナリスト協会が実施する通信教育制度の概要

	第 1 次通信教育講座	第 2 次通信教育講座
募集日時	毎年 5 月～6 月	毎年 2 月～3 月
受講期間	毎年 7 月～11 月 (5 カ月)	毎年 4 月～8 月 (5 カ月)
添削問題回数	全 5 回	全 5 回
受講資格		CMTA 資格取得者
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ● 証券、銀行等の金融機関勤務者 ● 投信、年金基金等資産運用会社勤務者 ● 調査情報会社勤務者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・大学等の市場関連部門勤務者 ● 経済誌等の市場関係記者 ● テクニカル分析に興味のある個人 等
受講料	63,000 円 (税込)	63,000 円 (税込)

《テクニカル分析について》

「テクニカル分析」は価格のチャート分析に市場分析・需給分析、更には投資家の行動心理などが加わった投資分析手法です。投資に際して用いられる経済金融動向や産業動向・個別企業動向などを総合的に勘案した「ファンダメンタルズ分析」と、車の両輪をなす分析手法とされています。

ファンダメンタルズの変化を予想する投資家心理が需給の変化をもたらし、実際の株価は景気の変動に先行する傾向があります。従って、投資判断には先行する株価と遅行する経済指標の関係から両者の分析が不可欠になってきます。

※世界的に著名な投資家ウォーレン・バフェット氏は「必要なのは市場心理の浮き沈みに振り回されない強靱な精神力である」と行動心理の重要性を説き、また、著名なヘッジファンドを率いるスチュアート・ウォールトン氏は「ファンダメンタル的な要素、テクニカル的な要素、市場分析が各 25%、私の直感が残り 25%」とテクニカル分析がファンダメンタルズ分析と同等の重要性を持つと語っています。

日本テクニカルアナリスト協会（NTAA NPO 法人）は、国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）に加盟しており、テクニカル分析の資格取得、更にはそのための通信教育を通じて、広く「テクニカル分析」の普及啓発活動に努めています。

国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）加盟
日本テクニカルアナリスト協会®（NTAA）
特定非営利活動法人（NPO 法人）

〒103-0024

東京都中央区日本橋兜町 3-3

TEL : 03-5847-2231

URL : <http://www.ntaa.or.jp/>

EMAIL : office@ntaa.or.jp



* 協会使用欄

*協会使用欄

2013年度 第2次通信教育講座 受講申込書

※これは第2次通信教育講座の申込書です。1次試験合格者で、当協会会員のみ申込可能です。

申込日	平成 年 月 日	送付先	自宅 ・ 勤務先
-----	----------	-----	----------

* テキスト等の郵送先をご指定ください。

* 太枠内に ○印 にて記入願います。

	通信教育講座 受講申込 (受講料 63,000円税込)		通信教育講座 再受講申込 (受講料 31,500円税込)
--	--------------------------------	--	---------------------------------

会員番号	* 会員情報と同様なら○を記入 (氏名以外記入不要)		
ふりがな	TEL		
氏名 (自書)	携帯番号		
姓 ローマ字	名 ローマ字		

* ローマ字表記は、2次合格者宛に国際テクニカルアナリスト連盟(IFTA)より発行される認定書に使用します。

合格発表の氏名公表	可 ・ 否	合格発表の勤務先公表	可 ・ 否
-----------	-------	------------	-------

* 以下は変更箇所のみ記入願います。

自宅住所	〒 □□□□ - □□□□□□
メールアドレス	@
勤務先名	
部署・役職名	
勤務先住所	〒 □□□□ - □□□□□□
勤務先TEL	

受講料振込先	(振込手数料につきましては、お申し込み者負担でお願いします。)
振込先銀行	三菱東京UFJ銀行
振込支店	日本橋支店
口座番号	(普通) 2017789
口座名義	特定非営利活動法人 日本テクニカルアナリスト協会
口座カナ	トクヒ)ニホンテクニカルアナリストキョウカイ

【個人情報の取り扱いについて】

本申込書により取得しました個人情報は、次の目的で利用します。

☆当該通信教育講座の受付・運営・管理及び関連する資格試験等の情報提供。

☆個人情報保護法の定める場合を除いて、申込本人の同意なく、利用目的以外の利用及び第三者への提供は致しません。

【申込にあたっての留意事項】

申込後切後の取消は一切お受けできません。一旦、納入された受講料は理由の如何に関わらず返金いたしません。

申込書は必ずコピーをとって各自保管して下さい。